

やわたし

2005年3月1日発行



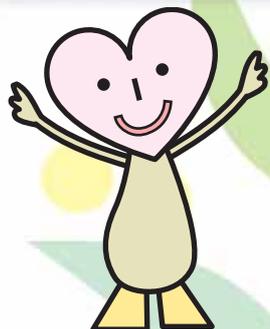
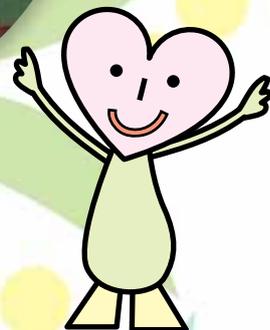
社協だより

第 63 号

社協基本理念：「ささえあい とともに生きる 健康福祉のまちづくり」

設立50周年
記念

第13回八幡市社会福祉大会



平成17年1月29日(土)八幡市文化センター大ホールにおいて、第13回八幡市社会福祉大会を開催いたしました。

今大会は、昭和29年に八幡市社会福祉協議会が設立して、今年度で50周年という節目の記念大会でもあることから、会場を大ホールに移して開催、一般参加者、関係者あわせて約950人の参加をいただきました。

編集発行人

社会福祉法人 八幡市社会福祉協議会

TEL 983-4450 FAX 983-5798

〒614-8093 八幡市八幡三本橋59-9

<http://www.mediawars.ne.jp/yawatas/>

E-mail: yawatas@mediawars.ne.jp



この広報紙は一部赤い羽根共同募金の配分金で作成しています

設立50周年記念 第13回八幡市社会福祉大会

式典は、前川久一社協会長の挨拶の後、50周年会長特別表彰がおこなわれました。これは、永年にわたり社協会長として社会福祉の向上に尽力された方と、社協の地域福祉活動の向上に貢献された46の自治団体に対して贈られるもので、代表として前社協会長の吉田仙一氏と八幡市自治連合会長の上原嘉昭氏に表彰状及び感謝状の贈呈が行われました。引き続き、永年地域福祉活動の向上のために活躍してこられた社会福祉事業功労者、民生児童委員特別功労者の方々に表彰状が、また、地域福祉活動の向上のために社協へ多額の寄付をいただいた方々へ感謝状が贈られました。

2部では、日本ユニセフ協会大使でもあるアグネス・チャンさんを講師にお迎えし『みんな未来に生きるひと ~少子・高齢化社会への提言~』をテーマに、特別記念講演をいただきました。

アグネスさんは独特の口調で、聞き手の笑いを誘いながら又、本業の歌を交えながら、難しいテーマを親しみやすいものにし、参加者ひとりひとりに福祉の大切さについて語っていただき、参加者にも満足していただき盛大のうちに閉会しました。

また、当日会場で社協会員、地域福祉活動寄付金、災害義援金、ユニセフ基金の募集を行ったところ多くのご協力をいただきました。この場をおかりし、こころからお礼申し上げます。ありがとうございました。

八幡市社協設立50周年記念 社会福祉大会会長特別表彰及び感謝状贈呈者

表彰状贈呈者 【順不同・敬称略】

(永年にわたり本協会として社会福祉の向上に尽力された) (永年にわたり本協会として社会福祉の向上に尽力された)

中嶋 芳造 吉田 仙一

感謝状贈呈者 【小学校区順・敬称略】

(八幡市自治連合会の会員として、八幡市社協の地域福祉活動の向上に貢献された)

二区自治連合会	男山A地区自治会
三区	男山第二住宅管理組合
一区	男山金振町内会
六区	男山B地区自治会
四区	男山第三住宅管理組合
西山地域町内会連合会	柿ヶ谷自治会
五区	福祿谷自治会
石清水ビューハイツ自治会	吉井松里町内会
川口区	男山C地区自治会
双栗自治会	男山中央区自治会
安居塚自治会	男山泉自治会
きつつき自治会	男山E地区管理組合
幸水自治会	男山第四住宅管理組合
月愛自治会	男山雄徳自治会
南山自治会	式部園自治会
農住ヒル塚地区コミュニティー	男山長沢自治会
美濃山ローズガーデン自治会	長町樋ノ口連合会自治会
上区	
中区	
二階堂区	
上奈良区	
下奈良区	
内里区	
戸津区	
美濃山区	
美濃山グリーンタウン自治会	
欽明台中央自治会	
欽明台西自治会	
ファインガーデンあゆみヶ丘自治会	



八幡市社会福祉協議会会長表彰及び 感謝状贈呈者

表彰状贈呈者 【順不同・敬称略】

社会福祉事業特別功労者

林 泰 (社協役員)
三原 京子 (山鳩保育園職員)
橋口 精子 (山鳩保育園職員)
国仲 信子 (デパ-ビスターやばと職員)
鹿野 直 (一路会副会長)
名越美佐子 (ボランティア)
村井真砂子 (ボランティア)
立間 優子 (ボランティア)
小田 淑子 (ボランティア)
桶田紀美子 (ボランティア)
加藤 萱子 (ボランティア)
中井 恵子 (ボランティア)
亀田 直子 (ボランティア)
志水 久美 (ボランティア)
津田 卷子 (ボランティア)
要約筆記サークルひびき (ボランティア)

民生委員・児童委員特別功労者

(多年にわたり地域福祉の向上に尽力された)

芦原 敏	中村 節男
寺崎 光子	江本 博子
田中 節子	道田 和子
今井実保子	松尾 悦子
藤本美智子	待鳥千恵子
松井 茂雄	篠田 静代
早川嘉代子	



感謝状贈呈者 【敬称略】

社会福祉事業協力者(個人)

(社協に多額の寄付)
井上智要子 (八幡御馬所)
匿名希望 (橋本東山本)
宇埜 米子 (市外)
竹村 広 (橋本栗ヶ谷)
中西 雅子 (市外)
石川 フミ (八幡清水井)
匿名希望 (内里)
匿名希望 (八幡長田)
匿名希望 (男山長沢)
和久田道子 (男山松里)
匿名希望 (橋本北ノ町)
匿名希望 (男山弓岡)
鴻野 しげ (八幡高畑)
長手 弘子 (橋本栗ヶ谷)

吉岡 武志・久江 (八幡土井)
匿名希望 (八幡馬場)
匿名希望 (八幡清水井)

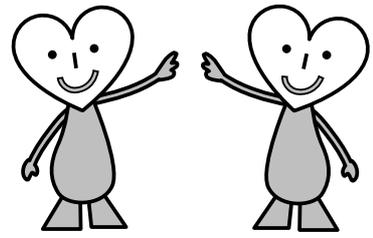
(社協に多額の物品寄付)
大木 茂 (橋本米ノ尾)
山下 澄子 (橋本東刈又)

社会福祉事業協力者(団体等)

(社協に多額の寄付)
ホワイトリリー
月愛自治会

(社協に多額の物品寄付)
日成石油株式会社
パンピングクラブ

赤い羽根共同募金



歳末たすけあい募金

へのご協力

ありがとうございました。

今年度もみなさまのご協力のおかげで、赤い羽根共同募金と歳末たすけあい募金運動が終了いたしました。

赤い羽根共同募金が10月1日～12月31日までの3ヶ月間で 4,002,995円、歳末たすけあい募金が12月1日～31日までの1ヶ月間で 4,536,136円を収納させていただくことが出来ました。

自治連合会をはじめ、多くの皆様方のご協力をいただいたおかげと、大変感謝しています。

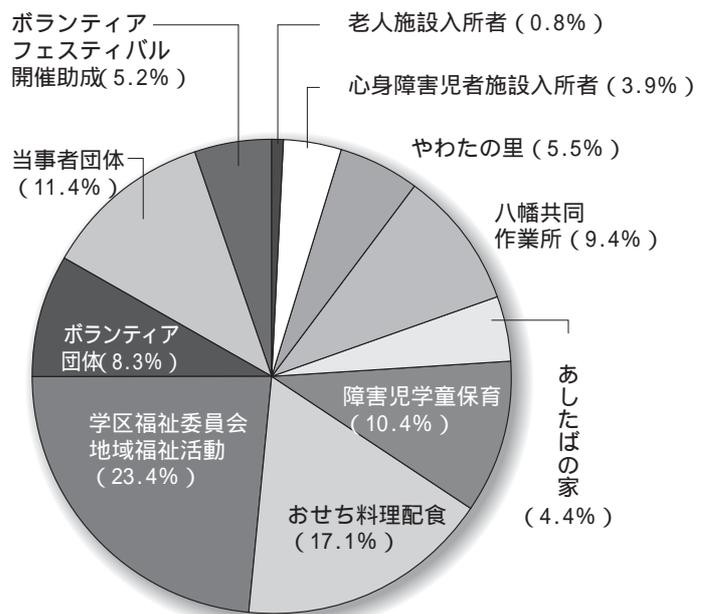
みなさまから寄せられた善意は(有効に活用させていただくため)、赤い羽根共同募金については、地域配分され、さまざまな地域福祉活動に生かされています。

また、歳末たすけあい募金については、配分委員会(自治連合会、民生委員、行政、社協等で構成。)において、検討していただき、地域福祉活動の推進のために下記のように配分させていただきました。

これからも地域福祉活動の推進のため、みなさまのご協力をお願いいたします。

歳末たすけあい募金配分先

- 老人施設入所者へ見舞金
- 心身障害児者施設入所者へ見舞金
- やわたの里施設整備費
- 八幡共同作業所施設整備費
- あしたばの家施設整備費
- 障害児学童保育運営費
- 一人暮らしの高齢者・障害者等世帯へのおせち配食
- 学区福祉委員会の地域福祉活動事業
- ボランティア団体と福祉当事者との交流事業
- 福祉当事者団体が行う交流事業



第10回ボランティアフェスティバル

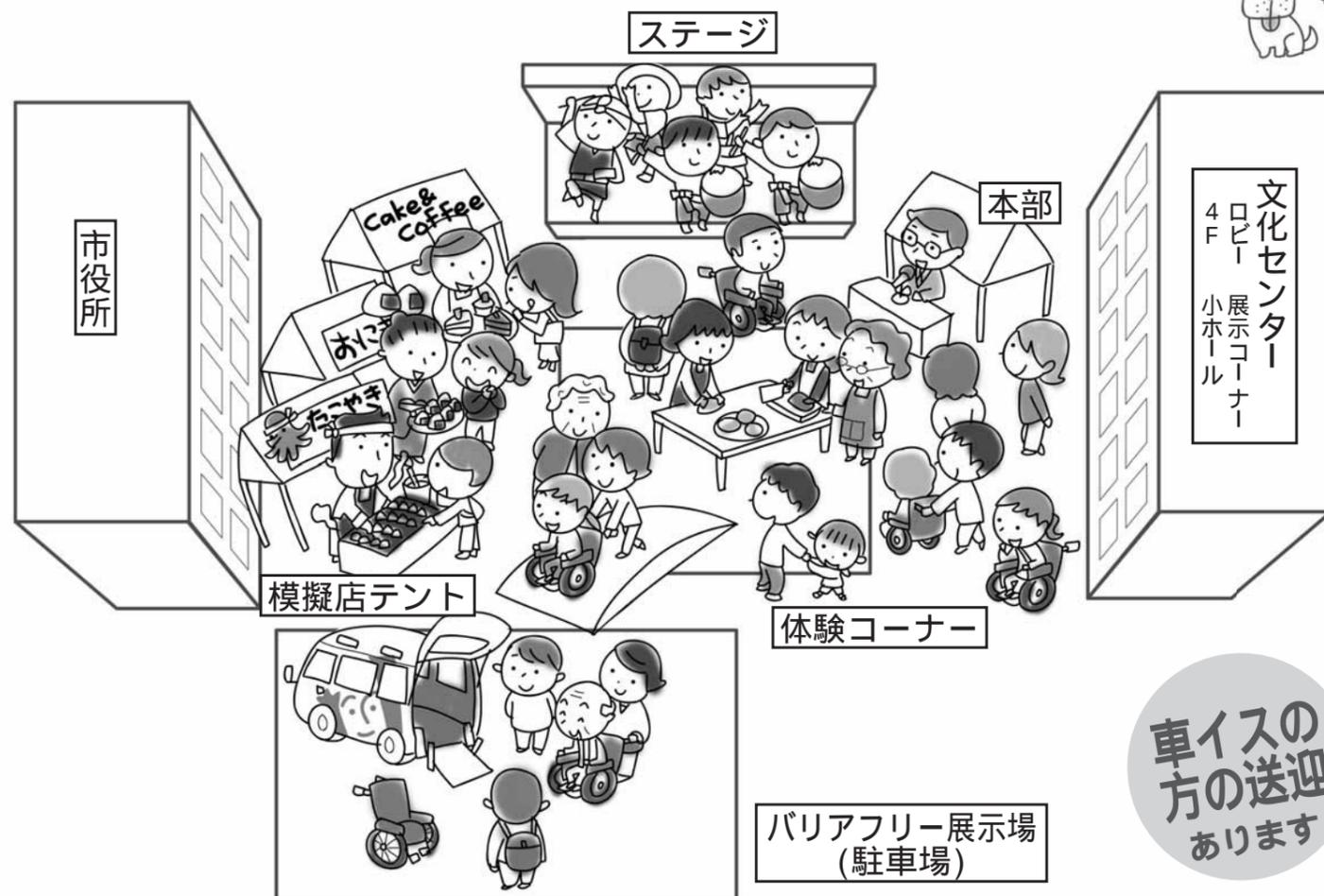
テーマ

食べて遊んで学んで参加しよう!

八幡市ボランティア活動センターと八幡市ボランティア連絡協議会では、「誰もが気軽に参加できるボランティア活動」を目指して取り組みを進めています。ボランティアフェスティバルを通してより多くの市民の方がボランティア活動に関する理解を深め、自身もボランティア活動をしたいとする意欲を生み出すことを目的としています。

とき **2005年3月19日(土)**

会場 **八幡市役所前広場・八幡市文化センター**



車イスの方の送迎
あります

第1部(午前10時~午後1時30分)

- * ステージプログラム
 - くすのきバンド演奏
 - 男山中学校プラスバンド演奏
 - 車椅子太極拳実演 など
- * 体験コーナーと遊びコーナー
 - 各ボランティアグループの活動体験や福祉施設・福祉団体の活動
 - 障害・高齢者の便利グッズの紹介
 - 遊びコーナーではおもちゃ作りやお菓子づくりなど体験できます
- * 模擬店コーナー
 - やきそば・おにぎり・豚汁・お好み焼・たこ焼き・ケーキ・コーヒー・ハーブティー
- * バリアフリー展2005
 - 福祉車両や最新式福祉機器の展示・紹介



保育
ルーム
あります

体験コーナー
参加者に
抽選会
があります



第2部(午後2時~午後4時)

* 副音声付 映画上映 「半落ち」

フルーリボン賞
主演男優賞
受賞!

場所：文化センター小ホール
・映画の鑑賞にはボランティアフェスティバル協力券(500円)が必要です。
詳細につきましては社会福祉協議会まで(☎983-4450)



他、オープンステージでは...

大型紙芝居
パントマイムショー
若井たまる&ハッピーつるはしの漫才
古代民俗音楽(アポリジニの音楽)
沖縄の民俗舞踊(エイサー)
などなど、もりだくさん!

チケット取扱い：八幡市社会福祉協議会
八幡市文化センター
生涯学習センター

学区福祉委員会活動紹介

八幡小学校福祉委員会

「秋まつり」に協賛

11月20日(土)八幡小学校PTA主催、各種団体協賛の「秋まつり」が八幡小グラウンドで開催され、大盛況でした。

本行事は子どもたちと地域の人たちとの交流を図ることを目的としています。

当会は「遊びのコーナー」を担当し、こままわし・紙ひこうき・ペンシルバルーン・グランドゴルフ(ホールインワンゲーム)・ゲートボール・お楽しみ参加賞等を行い好評を得ました。又、校区内の老人クラブの皆様に参加、協力していただき子どもたちも楽しいひとときを過ごしていたようです。

この様な交流を通じてより多くの人たちが顔見知りになることで子どもたちがより安心できる地域にしたいと願っています。



橋本小学校区福祉委員会

橋本小学校区福祉委員会では、毎月一度、地域の高齢者を対象とした「ふれあいサロン」を3ヶ所で、幼児とお母さんを対象とした「子供サロン」を橋本児童センターで開催しています。

継続した取り組みには、「童謡歌おう会」「健康教室」「歩こう会」などを通じて、地域にお住まいの方々との交流を図っています。

1月には橋本小学校・PTAと共催して「第5回地域ふれあい餅つき大会」を、700名余りの参加で盛大に催すことができました。

行事には多くのご参加をお待ちしています。



1月22日
もちつき

美豆小学校区長町樋ノ口福祉委員会

去る11月3日(文化の日)、子供9名を含む55名が参加して「日帰りふれあい旅行」を実施しました。

当日は、雲一つない快晴に恵まれ、舞鶴引揚記念館・海上自衛隊舞鶴地方隊・総監部・五老ヶ岳公園・舞鶴とれとれセンターのコースを見学しました。特に引揚記念館や、海上自衛隊での護衛艦等見学では、戦争のむなしさや、国防についての知識・認識を心新たにしました。

台風23号による洪水で、バス屋上のニュースの場所が、昼食をした店より5分位行った所で、この場所も1階まで水に浸かり、海のようになった。との生々しい説明に、洪水の恐さを身近に感じた次第です。

今回は、あわただしい旅行となりましたが、住民のふれあいは申すに及ばず、多くを学ぶことができました。



南山小学校区福祉委員会

「愛を優しく労り」を理念に地域にあった福祉活動を目的に、福祉委員研修会を地域で実施しています。介護者家族の会《6月》ボランティアグループフレンド《9月》と会議。高齢者年齢層別各種アンケート調査の実施《7月》。音楽で健康人生、癒しの集い《11月》では、「街にビッグバンドがやってくる」をメインテーマに、生演奏による懐メロ、生カラオケや私の健康法一筆啓上、抽選会、健康飲料とケーキでおしゃべりタイムなどで楽しい時を過ごし、とても喜ばれました。

生バンドをバックに河内音頭を踊る高齢者と福祉委員



福祉委員研修会
《6月》

各学区福祉委員会では、福祉委員(地域のボランティア)を募集しています。
お問い合わせは、社協(☎983-4450)まで。

ご協力ありがとうございました

～難燃アームカバーを一人暮らしの高齢者に～



昨年、「社協だより」、市広報紙等を通して市民の皆様にご協力をお願いしましたアームカバー縫製ボランティアに数多くの皆様からご協力を頂戴しましてありがとうございました。お陰をもちまして難燃アームカバー160組が完成いたしました。皆様からご協力いただきましたアームカバーは民生委員さんを通して市内の70歳以上のお一人暮らしの方にお渡しいたしました。

ボランティアグループ「ふきよせ」では、この活動に取り組んで15年になります。現在までに1000組のアームカバーをお配りました。

今後もご家庭で炊事をされている70歳以上で一人暮らしの方々に火の危険から身を守るために、この活動を続けていきたいと思っております。ボランティアグループ「ふきよせ」

こんな活動もしています

「いきいきクラブ」楽しい楽しい交流会

～手話サークル「八望」と八幡市ろうあ協会～

「いきいきクラブ」は、今年で3年目を迎えます。運転ボランティアさんの協力を得て、手話サークルと八幡市ろうあ協会が協力して、高齢の聴覚障害者を対象に毎月一回(第1火曜日10時～3時)、手芸やゲームなどを行って交流をしています。

今回、みんなで一緒に枚方パークに行ってきた。



「初めて枚方パークに行った。今日は本当に楽しかったし、お弁当も美味しかった。又、みんなで行きたい」

(ろうあ協会会員さん談)

「爽やかで気持ちよかったです。たまには野外に出るのもいいな。皆さんの楽しそうな笑顔が見れて嬉しかった」

(手話八望サークル員談)

ボランティア活動センターだより

身体障害者協会の社会見学のお手伝い

～ボランティアグループ「黄色いハンカチ」と障害者団体との交流～

私たち身体障害者協会は去る2月4日に神戸にある「人と防災未来センター」に研修に行きました。当会員には自力では外出できない方が多数おられます。



今回の社会見学には多数のボランティアさんに協力していただき、とても有意義な一日を過ごすことができました。

施設を見学させていただき震災がついこの間のこの様に思い出し、自然のこわさを今一度言葉だけでは伝えきれないことを沢山学びました。

ボランティアの皆さん、ご協力ありがとうございました。八幡市身体障害者協会 Kさん

交流会いろいろ

各障害者団体の方々からの声を聞いてみました

～要約筆記ボランティア「ひびき」と八幡市難聴者協会の交流会～

高齢化社会を反映して難聴者の数は増加する一方です。しかし、話の内容を要約して、書いて伝えるという要約筆記ボランティアの支援により、難聴者も会議や式典など社会参加ができるようになりました。

午前中の研修ではパソコンでの要約筆記を学び、その早さと読みやすさにびっくりしました。ただ手書きの筆記も目に優しいので大事にして欲しいとの意見もありました。午後からは社会福祉協議会からの助成をいただいて、交流会を持ちました。会議の頭を癒すゲームで景品に歓喜をあげ、しばし子供に帰りました。最後に全員で手話で歌を合唱し、お互いの交流がより深まりました。

その成果でしょうか、1月29日の福祉大会では「ひびき」のメンバーがアグネスさんの講演内容をスクリーン上へ同時通訳してくれました。お陰さまで話の内容がよく分かり、とても感激いたしました。要約筆記の皆さんありがとうございました。八幡市難聴者協会 会長 前田愛子

どーなつクラブ

障害児学童保育ってなーに？

長期休暇(夏季・冬季・春季)を一人ぼっちですごさないで、生活リズムを崩さないように、生き生きと笑顔で活動できる場を作ってあげたい、という親の願いから学童保育が誕生しました。

主に養護学校に通う、身体・知的障害のある小学生から高等部までの子供たちが参加しています。個性豊かな子供たちに会いに来てください。

どんなことをしているの？

春休み：約14日間(平成17年3月19日～4月7日)

場所 八幡市立福祉センター(男山笹谷2)

時間 午前9:30～午後3:30

その他 交通費・昼食代準備しております

申し込み・問い合わせ先

どーなつクラブ(知的障害児) 代表 中村(981-5292)

ディアクラブ(身体障害児) 代表 宮永(971-0545)

募 集 ボランティア

ボランティアの申し込み・お問い合わせは
八幡市社協ボランティア活動センター(☎983-4450)まで



4月は社協会員増強月間です

社協会員の更新と 新規加入のお願い



社会福祉協議会の趣旨をご理解
いただき、ご入会いただきます
ようお願い申し上げます。

- 一般会員 年額1口 500円
- 特別会員 年額1口 3,000円
- 賛助会員 年額1口 10,000円

何口でも結構です。強制ではありません。
500円未満については、協力金として
受けさせていただきます。

社協のはたらき

社会福祉協議会(社協)は、法人格を持つ民間の福祉団体で、住民の皆様と共に地域福祉の推進を図る要としての役割を担っています。

誰もが住みなれた地域で安心して暮ら
しつづけることができるよう、社協は皆
様の声を聴き、話し合い、地域福祉の充
実を図るため、様々な事業の展開や新た
なサービスの開発、広報、啓発活動を行

います。また、全住民が会員となって組
織しているため、毎年会費の協力をお願
いし、社協の貴重な財源として、様々な
地域福祉事業に還元させていただきます。

会員加入の方法について

毎年4月に入りますと自治会のご協力
を得まして、各ご家庭に「会費ご協力袋」
を配布させていただきます。

社協会員にご加入いただきますよう、
よろしくお願いいたします。

聴こえることでお悩みの方に
無料の相談会を開きます

耳の相談会 ↑

とき 平成17年3月16日(水)
午後1時30分から午後3時30分まで

ところ 福祉会館(市役所北200m)2階

内容 ミニ講演会

テーマ「難聴者の情報保障」

講師 要約筆記サークルひびき

代表 和多田鶴子さん

聴力測定、補聴器相談、福祉相談

連絡先 八幡市社会福祉協議会

電話983-4450 FAX983-5798

長期生活支援資金の貸付開始について(1/31~)

長期生活支援資金貸付制度概要
低所得の高齢者に対し、保有する居住用不動産を担保に生活資金の貸付
を行う制度。

実施主体	(福)京都府社会福祉協議会	
貸付対象者	居住用不動産(土地)を保有する65歳以上の低所得世帯(住民税非課税程度)	
貸付限度額	担保となる不動産(土地)の評価額の70%相当額	
貸付月額	生活保護基準の1.8倍以内	
貸付期間	貸付元利金が貸付限度額に達するまでの間	
貸付条件	利息	各年度4月1日現在の長期プライムレート(上限3%)
	償還	貸付契約終了後一括返済
	担保	所有不動産(土地)(抵当権等が設定されていないこと。評価額1,500万円以上)
	保証人	連帯保証人最低1名(推定相続人が不在の場合は不要)

問い合わせ先 (福)京都府社会福祉協議会総務部民生課(☎:075-252-6293)
〒604-0874 京都市中京区竹屋町通烏丸東入る清水町375
府立総合社会福祉会館(ハートピア京都)5F



1月の老人給食に
手作りメッセージ

毎月、70歳以上の一人暮らしの高齢世帯及び一人暮らしの障害者世帯等の方々に老人給食が配食されています。
八幡市婦人会から年の初めの給食に、利用者の一年間の健康を祈念した一枚の手作りのメッセージが添えられました。
(写真)

「ご寄付・ご寄贈ありがとうございました」

「ご寄付いただいた方々のご意志に基づき有効に活用させていただきます」
(平成16年11月1日~平成17年1月31日・敬称略)

一般寄付

- 匿名 三,〇〇〇円
- 匿名 五,〇〇〇円
- 八幡市ろうあ協会婦人部 五,〇〇〇円
- 今西 美奈子 一,一〇〇円
- 橋本小学校区体育振興会 五,八五〇円
- 鴻野 しげ 三,〇〇〇円
- みのやま睦美会 四,二一四円

福祉大会御祝

- 中西 雅子 五,〇〇〇円

ふれあい福祉基金

- 匿名 二〇,〇〇〇円
- 月愛自治会 八〇,〇〇〇円

物品寄付

- 伊世千鶴子 介護入浴用品・杖他
- 山下 澄子 電動マッサージ機
- パンピングクラブ
- バスタオル・タオル等一〇〇〇枚